

# *Kazuki Hiramine*

## Race Report

Date : 2017 年 5 月 4 日 Event : Super GT Round 2 Team : JLOC Class : 300 Class

Driver : Dr1 織戸学 Dr2 平峰一貴 Car : Lamborghini Huracan GT3 Circuit : Fuji Speedway

### Qualify 1 織戸学 P17 Time 1'36.987

非常に僅差ではありましたが、0.2 秒足りず Q1 敗退。

フリー走行から車のセットアップに悩まされており、予選でも良いバランスを見つける事が出来ませんでした。決勝に向けて、データを見直して強さを発揮できるようにしたい。

### Race Finished P25

スタートを担当しました。

序盤は他車とのバトルで、思うようにペースを上げられず苦しい状況でした。

そこで、織戸選手にクリーンな場所でペースを上げてもらう事に作戦を変えてミニマムでピットイン。

4 輪のタイヤ交換を済ませて織戸選手は順位を上げて行きました。そして 60 周目に自身に交代しリアタイヤのみ交換。その後懸命にプッシュしていたのですが、途中で右リアのホイールが外れてしまい、リタイヤ(完走扱いの 25 位)となってしまいました。人為的ミスではなく、メカニックさん達はしっかり管理を行っているにも関わらず再び発生してしまったトラブル。早急に対応していかななくてはと思います。また、ここで自身もホイールが脱輪する前に素早く気づきペースを落としてでも Pit に戻ることが出来なかった未熟さを痛感しています。

### Summery

悔しいの一言です。

何が悔しいかというと、もちろんトラブルでのリタイヤも悔しいですが、自分自身の走りが納得出来ていないのと、ホイールが緩んだ時に直ぐに反応してペースを落としてでも Pit に戻れなかった事。コカ・コーラコーナー、ヘアピン、最終コーナーなどでのミスを繰り返した。世界のトップドライバーはこの様なミスをしない。もう一度、今大会の反省点を見直し次は同じことを繰り返さない様に強い意識を持って挑みます。次戦も、応援宜しくお願い致します。



